

来年はいよいよやぶさめサミット!
いすもいわい やぶさめ
 一出雲伊波比神社の流鏝馬祭り—

11月3日に、出雲伊波比神社で流鏝馬が奉納されました。当日は、晴天にめぐまれ、勇ましい馬上芸を一目見ようと、たくさんの観客が訪れました。また、勇壮な乗り子の姿を収めるため、カメラマンも大勢集まっていた。

来年は、10月31日から11月3日まで、『やぶさめサミット in 毛呂山2010』が開催されます。日本で初めて、各地の流鏝馬が毛呂山町に結集し、シンポジウムや交流展、見学会など、多くの催しがおこなわれます。

今年の流鏝馬では、サミットに向けたボランティアの学習会も行われ、参加者は流鏝馬の一連の流れや各行事の意味について、熱心に学んでいました。



▲馬上芸を披露
 一の馬による願的

- 流鏝馬の乗り子.....
- 一の馬 たかよし 福田孝芳くん (小田谷)
 - 二の馬 いどかわこうへい 糸川康平くん (前久保)
 - 三の馬 たすく 初野 匡くん (毛呂本郷)

秋のイェント Zoom up!!

こ 五穀豊穰を願って
 一 獅子舞奉納 —

10月11日に、滝ノ入、大類、葛貫地区で、18日に川角地区で獅子舞が奉納されました。獅子舞は人びとの平安と五穀豊穰えきびよほう、疫病退散などを願う行事です。

当日は多くの人々が訪れ、笛の音に合わせて、太鼓を叩きながら勇壮に舞う獅子や可憐な花笠、軽やかに踊りながら獅子を誘導するはえお 蠅追の姿をカメラなどにおさめていました。



泣いたり、笑ったりの4日間！

— チビっ子野球大会 —

9月21日、22日、
および10月17日、
18日の4日間、チビっ子
野球大会が開催されました。
毛呂山町3チーム、
日高市1チームの総当り
で行われ、1年生から4
年生までの子どもたちが
参加しました。試合は、



三振、エラー、ヒット、ホームランなど、手に
汗握る数かずの名場面が繰り広げられ、泣
いたり笑ったりの4日間となりました。

さわやかな秋空の下で元気よく！

— 国保いきいきウォーキング大会・みのわだ湖まつり —



10月24日に、国保いきいきウォーキング大会および
みのわだ湖まつりが開催されました。参加者は箕和田湖
周辺約7キロメートルを歩き、ゴールで箕和田地区で採
れた新米のおにぎりをおいしそうにほおばっていました。
箕和田湖親水公園では、みのわだ湖まつりがお
こなわれ、野外ステージで、踊りや琴、マジッ
クなどが披露され、観客から大きな拍手が
沸き起こりました。

秋の里山に抱かれた花園

— 滝ノ入ローズガーデン —



10月25日から11月3日まで、滝ノ入ローズガー
デンがオープンし、秋バラを楽しもうと大勢の人が
訪れました。園内には、バラのほかに様々な秋の
花も咲き、訪れた人たちは散策路を歩いたり、ベン
チに座ってのんびり庭園を眺めていました。

秋のバラは香りが高く、訪れた人びとは
秋の里山に抱かれた花園を心ゆくまで
楽しんでいました。

ポスターで啓発活動

— 防火ポスター作品最優秀賞・優秀賞 —

西入間広域消防組合で、管内（毛呂山町・鳩山町・
越生町）の小学4年生を対象に、夏休み期間を利用
して防火ポスターの募集を行ったところ、520
人から応募がありました。

毛呂山町からは、最優秀賞に川角小学校^{ふじの}藤野
桃果さん、優秀賞に毛呂山小学校^{ほそだ}細田陽右くん、
光山小学校^{わたなべ}渡邊和貴くん、泉野小学校^{こんどう}近藤望くん
が選ばれました。最優秀賞作品は、防火ポスター



として、火災予防啓発に
使われます。また、最優
秀・優秀作品は、西入間
広域消防組合ホームペ
ージに掲載されますので、
ぜひご覧ください。

◀ 最優秀賞 藤野桃果さん

高低差200メートルに挑戦！

— 毛呂山鎌北湖マラソン —



10月25日、毛呂山鎌北湖マラソンが開催さ
れ約700人が鎌北湖周辺を走りました。今年も
シドニーオリンピック選手の川嶋伸次さんが、ゲ
ストとして参加し、開会式では「坂道が多いハー
ドなコースですが、僕も一緒に走るのががんばり
ましょう」と参加者を励ましました。そのかいあっ
てか、今年は例年にもまして好タイムが続出し、
参加者は晴れやかな笑顔を見せていました。